

平成30年度版

MIA

# 国際理解教育支援事業

## ご案内

教室に外国人講師が「こんにちは！」



公益財団法人宮城県国際化協会では、  
地域における国際理解教育支援事業の推進を  
目的として、宮城県在住の外国人講師を  
学校や団体などに派遣しています。

MIA

公益財団法人

宮城県国際化協会

MIYAGI INTERNATIONAL ASSOCIATION

# 私たちは地域のリアリティを大切に考えています



Q1

## MIAが応援する「国際理解教育」とは？

私たちが暮らす宮城県には世界約140の国と地域から来た約2万人の人々が暮らしています。その数は、宮城県総人口の約0.87%にあたり、本県の特徴としては、留学生だけでなく日本人の配偶者など定住型外国人が多いことも挙げられます。宮城県国際化協会（略称MIA）では、多文化共生社会の実現に向けてさまざまな事業に取り組んでいますが、同時に多文化共生社会を担う人材の育成にも力を入れています。地域の国際化の現状も視野に入れた「リアリティのある国際理解教育」、これが私たちMIAが提案し、応援する国際理解教育です。

Q2

## 「MIA国際理解教育支援事業」って何？

学校や団体などが作成したプログラムにMIA登録の外国人講師3名を派遣するものです。

Q3

## プログラムの都合上、4人以上の外国人講師を派遣してほしいのだけれど？

受け入れ団体が4人目からの講師謝礼および交通費をご負担していただける場合は、最大10名まで派遣いたします。詳しくは、MIAまでお問い合わせください。

Q4

## MIA登録の外国人講師ってどんな人たち？

アジア、ヨーロッパ、ラテンアメリカ諸国、アフリカなど、約40カ国・地域80名が登録しています。MIAや宮城県に所属する国際交流員（CIR）、留学生やその家族、日本人の配偶者などいろいろな立場の方たちです。限られた時間の中でコミュニケーションがスムーズに運ぶよう、日本語が流暢なだけでなく、子供たちとのふれあいが大好きな講師ばかりです。（※なお、講師の人選は極力ご希望に添った形で行いますが、場合によってはご希望に添えないこともありますのでご了承ください。）

### 実施した学校からの声

（アンケートより抜粋）

- 子どもに対する話し方が分かりやすく、写真・衣装・民芸品なども見せていただき、貴重な体験になりました。色々な国の文化を知ることができて楽しかったです。
- クイズ、ゲームや遊びを入れて、子ども達の集中を切らせないよう工夫していただきました。
- 英語以外の言葉にもふれる機会になって良かったです。
- 子どもたちが自国について客観的に考えるきっかけとなり、「自分も日本に関して何か発してみたい」という積極性を身に付けることができました。



Q5

## 予算はどれくらい必要？

負担金として1プログラムにつき15,000円です。

※負担金とは、3名分の講師謝礼、交通費の一切を含んだ額です。

※実施時間内において、対象者が変わらないものを1プログラムとしてカウントします。

※「請求書」は通常「負担金」として「学校長（法人・団体の長）」あてに発行します。

これ以外（例：「謝金」として、「市町村長」あて、など）での発行を希望される場合は、事前にお申し出ください。



Q6

## 申し込みから実施までの流れは？

本年度は、「申込書」の受付順に50ヶ所程度の実施を予定しております。

※なお、実施日程については、場合により調整させていただくこともありますのでご了承ください。

～お申し込みは下記の手順でお願いします～

申し込み	<p><b>実施希望日の2ヶ月前までに</b>、申込書をE-mail、FAX、または郵送願います。            申込書はMIAのホームページからもダウンロードできます。  <a href="http://mia-miyagi.jp/kokurikyo.html">http://mia-miyagi.jp/kokurikyo.html</a>            ※2ヶ月をきりますと、実施日程を調整させていただくこともありますのでご了承ください。            ※当協会では国旗を無料で貸し出しています。あわせてご利用ください。</p>
講師の紹介とプログラムの確認	<p>約2週間前までに、MIAから外国人講師のプロフィールと「プログラム予定表」を申し込み団体あてに郵送します。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「プログラム予定表」に必要事項を記入後、MIAあてに返送してください。</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「プログラム予定表」の内容は、MIAから派遣する外国人講師に知らせます。</p>
実施当日	<p>乗車する電車等、公共交通機関の利用についての外国人講師への指示はMIAが行いますが、  <b>最寄りの駅またはバス停までの送迎は、申し込み団体で手配をお願いします。</b>            なお、拘束時間や宗教上の食事制限の都合上、  <b>受け入れ団体での昼食は原則としていたしません</b>ので、ご了承ください。</p>
負担金の支払い	<p>プログラム終了後にお送りする請求書に基づき、  <b>実施日から2週間以内</b>に指定の口座にお振り込みください。</p>
アンケートの提出	<p>プログラム終了後にお送りするアンケート用紙にご記入のうえ、  <b>実施日から2週間以内</b>にMIAあてに送付してください。</p>

# M I A 国際理解教育支援事業申込書

申し込み年月日/ 平成 年 月 日

(申し込み期限：実施希望日の2ヶ月前)

学校または団体名		
代表の方の役職 / 氏名	校長・園長・その他 ( )	氏名
本件についての連絡担当者		
住 所	〒 -	
TEL/FAX番号	TEL( ) -	FAX( ) -
E-mail アドレス		
実施希望日時	平成 年 月 日 ( ) : ~ :	
実施会場		
会場の住所/TEL/FAX番号 (学校または団体と違う場合のみ記入)	〒 -	
	TEL( ) -	FAX( ) -
最寄りのJR、地下鉄等 公共交通機関駅名	JR ( ) 線・バス・地下鉄	( ) 駅・バス停
最寄りの駅・バス停から 会場まで送迎に要する時間	徒歩・車 約 分	
希望派遣講師人数	3名・それ以上 ( ) 名	
参 加 者	児童・生徒 ( ) 学年 約 名	
	保護者等成人 約 名	
講師がプログラムで 利用できる機器	PC ( ) 台 *パワーポイントの使用 可・不可	
	PCと接続可能なテレビまたはプロジェクター ( ) 台	
	CDプレーヤー ( ) 台	世界地図 ( ) 枚
請求書のあて名 (※)	学校長・その他 ( )	
請求書の請求項目 (※)	負担金・その他 ( )	

(※) 会計のご担当者さまとご確認願います。

派遣外国人講師の国籍、プログラム等にご希望があればご記入願います。

主催：公益財団法人 宮城県国際化協会 後援：宮城県教育委員会

お問い合わせ・お申し込み 〒981-0914 仙台市青葉区堤通雨宮町4番17号 宮城県仙台合同庁舎7F

TEL: 022-275-3796 FAX: 022-272-5063

E-mail: mail@mia-miyagi.jp URL: http://mia-miyagi.jp